

# 全国救護施設協議会 令和7年度事業報告

## I. 総括

救護施設を取り巻く令和7年度の状況としては、「生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律」により改正生活保護法が施行され、被保護者に対する支援体制等に関する検討を行う「調整会議」が設置できることとなった。さらには、精神科病院等との連携強化や入院患者の円滑な退院・退所を図るため、「救護施設受入機能体制加算費」が新設された。令和6年度に実施された個別支援計画の制度化や、それに伴い新設された「地域移行加算費」等と併せ、被保護者の地域移行および定着に向けた支援について、救護施設の専門性や役割に対する期待がこれまで以上に高まっていると捉えることができる。

一方で、この間、救護施設を取り巻く社会情勢が大きく変化するとともに、利用者の抱える生活課題が多様化・複雑化している状況にある。これにより、施設運営上対応を迫られることや利用者支援において求められる専門性も広がりつつあり、現場の実態を踏まえた対応を多角的に講じる必要がある。

上記のような制度動向も背景としながら、真に支援を必要とする人を確実に受け止める「最後のセーフティネット」として、救護施設がその役割を果たすための取り組みのさらなる推進を図るために、各地区協議会との連携のもと、令和7年度は以下の事業を実施した。

## II. 事業の取り組み概要

### 1. 制度・予算対策活動の推進

#### (1) 救護施設をめぐる制度等の改善及び予算要望に向けた対応

- 「生活困窮者自立支援法等の一部を改正する法律」の施行により設置できることとなった調整会議について、令和7年5月23日に、令和8年度予算及び今後の制度改善策にかかる要望として、「生活保護に係る調整会議の設置の促進と、救護施設の積極的な参画の呼びかけ」を厚生労働省に求めた。令和7年度実態調査においては、調整会議への救護施設の参画状況の把握を行った。

**【要望事項】** ※別添参照

生活保護に係る調整会議の設置の促進と、救護施設の積極的な参画の呼びかけを求めます

- 令和7年度実態調査において、令和6年に実施された制度改正（個別支援計画の作成、通所事業の拡充等）の状況について把握を行い、今後の制度等の改善に向けた要望等の検討における基礎資料として整理した。
- 近年の物価高騰が救護施設に与えている影響を把握すべく、アンケート調査を実施した。アンケート調査の結果も踏まえ、厚生労働省への要望を行うこととした。

## 2. 地域共生社会の実現に向けた行動指針の推進

### (1) 「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」における重点項目の推進

- 10月に開催した全国救護施設研究協議大会（以下、全国大会）や各地区大会において、会員施設における「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」（以下、行動指針）のより一層の推進を呼びかけた。
- 「令和7年度救護施設経営者・施設長会議」において、講演「地域共生社会とセーフティネットワーク 救護施設への期待」（中央大学 教授 宮本太郎氏）を行い、地域共生社会の実現に向けた取り組みの促進を図った。
- また、全国大会1日目の第1分科会では「地域共生社会に向けた救護施設の取り組み」をテーマに設け、救護施設の特性を生かした取り組みや、関係機関等と連携した取り組みの促進を図った。

### (2) 本会および会員施設が行う生活困窮者支援の取り組みに関する社会への発信

- 全国大会の開催報告をホームページにて公表し、救護施設の取り組みを社会に発信した。
- 救護施設福祉サービス研修会（救護施設等個別支援計画等研修会（厚生労働省委託事業）併催）において、救護施設の役割や専門性、個別支援計画に基づく支援の取り組み等を行政関係者に対して発信した。

## 3. 「救護施設の機能強化に向けての指針」を踏まえた機能強化の推進

### (1) 救護施設の「見える化」の推進

- 実施機関との個別支援計画書の共有や調整会議への参画は、救護施設の専門性や取り組みを“見える化”する効果も含まれていることを各機会において会員施設に周知し、より積極的な取り組みの促進を図った。
- 10月に開催した全国救護施設研究協議大会（以下、全国大会）や各地区大会において、第三者評価の受審をとおした福祉サービスの質の向上を働きかけた。

### (2) セーフティネット機能の強化

- 令和7年度救護施設実態調査を実施した。本調査の結果を基礎資料として救護施設のセーフティネット機能の強化等について検討を行い、必要に応じて国への要望や本会事業への反映を行う。

### (3) 地域生活支援の推進

- 全国大会の第3分科会「利用者の地域生活への移行に向けた取り組み」において、各施設の実践の共有と情報交換を行うことで、地域生活支援の推進を図った。
- 全国厚生事業団体連絡協議会の各種委員会に委員として参画し、厚生関係施設の取り組み等について検討を行った。
- 「増補改訂版 地域生活支援関係事業ガイドブック」の頒布を行った。（頒布実績：7部）

#### 4. 利用者の人権を尊重した支援及び利用者主体の個別支援の推進

##### (1) 利用者の人権を尊重した支援と、利用者主体の個別支援の推進

- 救護施設における個別支援計画書の作成の制度化（令和6年10月）も踏まえて、令和7年度救護施設実態調査により個別支援計画の取り組み状況や地域移行加算費の申請状況等を把握し、制度改善に向けた要望や研修会の企画等における検討の基礎資料とした。
- 全国大会の第2分科会「全救協版個別支援計画書の活用」における実践共有と意見交換や、「令和7年度救護施設福祉サービス研修会」と「救護施設等個別支援計画等研修会」（厚生労働省委託事業）の併催により、個別支援計画書の理念・目的の理解の深化、計画に基づく個別支援のさらなる強化・充実を図った。
- 虐待・権利侵害の根絶に向けて、全国大会第4分科会「虐待・権利侵害の根絶に向けた取り組み」において、虐待防止の取り組みについて実践共有と意見交換を行い、職員の意識啓発を図った。

##### (2) 全社協主催「障害者虐待防止マネジャー研修会」への運営協力、参加促進

- 令和8年1月21日（水）（オンデマンド配信期間2月9日（月）～3月6日（金））に開催された研修会の運営委員会に、守家副会長が参画して企画運営に協力するとともに、会員施設に研修会参加を推奨した（救護施設からは39施設が参加）。

#### 5. 施設職員の資質向上

##### (1) 「改訂新版救護施設職員ハンドブック」の普及・活用

- 「改訂新版救護施設職員ハンドブック」の頒布を行った。（頒布実績：66部）
- また、改訂に向けた検討を行った。

##### (2) 全社協が行う福祉施設長専門講座への協力

- 全社協（中央福祉学院）の福祉施設長専門講座の運営委員として西村副会長が参画した。

#### 6. 全国大会・研修会の開催

##### (1) 第47回全国救護施設研究協議大会

期 日	令和7年10月9日（木）～10日（金）
会 場	江陽グランドホテル（宮城県仙台市）
参加者数	424名（うち、当日欠席3名）
プログラム	-1日目- 【開会式】 ・開会宣言／東北地区救護施設協議会 会長 川邊 智 ・主催者挨拶／全国救護施設協議会 会長 大西 豊美 全国社会福祉協議会 常務理事 金井 正人 ・永年勤続表彰

	<p>・来賓紹介・祝辞          ／厚生労働省社会・援護局 保護課 保護事業室長 小川 善之 氏          宮城県知事 村井 嘉浩 氏（代読：保健福祉部長 志賀 慎治 氏）          仙台市長 郡 和子 氏（代読：地域福祉部長 大槻 覚 氏）</p> <p>・主催者紹介          ／宮城県社会福祉協議会 会長 佐々木 均 氏          全国救護施設協議会 役員</p> <p>【行政説明】          厚生労働省社会・援護局 保護課 保護事業室長 小川 善之 氏</p> <p>【基調報告】          全国救護施設協議会 会長 大西 豊美</p> <p>【分科会】          第1分科会「地域共生社会に向けた救護施設の取り組み」          第2分科会「全救協版個別支援計画書の活用」          第3分科会「利用者の地域生活への移行に向けた取り組み」          第4分科会「虐待・権利侵害の根絶に向けた取り組み」          第5分科会「施設生活を豊かにする取り組み」</p> <p>【情報交換会】</p> <p>-2日目-</p> <p>【講演】          「2000年から今日までの政策動向と          生活保護・生活困窮分野でのささやかな現場実践」          ／一般社団法人釧路社会的企業創造協議会 代表理事 櫛部 武俊 氏</p> <p>【記念講演】          「人生生涯 小僧のころ」          ／福聚山慈眼寺 住職 塩沼 亮潤 氏</p> <p>【閉会式】          ・次期開催地挨拶（中国四国地区）          ／中国四国地区救護施設協議会 会長 守家 敬子          ・閉会挨拶          ／東北地区救護施設協議会 副会長 深瀬 善信</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## （2）令和7年度救護施設経営者・施設長会議

期 日	令和7年5月22日（木）～23日（金）
会 場	全社協・灘尾ホール（東京都千代田区）
参加者数	129名（うち、当日欠席2名）

プログラム	<p>-1日目-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶／全国救護施設協議会 会長 大西 豊美</li> <li>・行政説明 ／厚生労働省社会・援護局 保護課 保護事業室長 小川 善之 氏</li> <li>・講演「地域共生社会とセーフティネットワーク 救護施設への期待」 ／中央大学 教授 宮本太郎氏</li> </ul> <p>-2日目-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ討議 「救護施設に期待される役割の発揮に向けて必要な体制等を考える」</li> </ul>
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### (3) 令和7年度救護施設福祉サービス研修会

期 日	令和7年12月16日(火)～17日(水)
会 場	全社協・灘尾ホール(東京都千代田区)
参加者数	全プログラム 145名(当日欠席者2名) 厚生労働省プログラム 25名(当日欠席者7名)
プログラム	<p>-1日目-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開会挨拶／全国救護施設協議会 会長 大西 豊美</li> <li>・講義Ⅰ「救護施設における個別支援と個別支援計画書の理念・目的」 ／全救協 副会長 守家 敬子</li> <li>・講義Ⅱ「救護施設等で行われている個別支援や、支援にあたっての留意事項について」(厚生労働省プログラム) ／全救協 個別支援計画に関する検討委員会 委員 前嶋 弘(講義) 委員 一條 晶弘(実践報告) 委員 左右田 雅子(実践報告) 委員 藤本 知彦(実践報告)</li> </ul> <p>-2日目-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義Ⅲ「アセスメントと個別支援計画書の作成」</li> <li>・演習「アセスメントと個別支援計画書の作成」</li> <li>・講義Ⅳ「個別支援計画書の作成者への助言方法 (スーパービジョンの視点も踏まえながら)」 ／全救協 個別支援計画に関する検討委員会 委員 前嶋 弘</li> </ul> <p>-オンデマンド- (厚生労働省プログラム)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉事務所と救護施設等との連携について」 ／厚生労働省 社会・援護局 保護課 山本 ありさ 氏 岩手県・盛岡市福祉事務所 下田 太樹 氏 全救協 調査・研究・研修委員 古城 靖彦</li> </ul>

#### (4) 第48回全国救護施設研究協議大会（中国四国地区）の開催準備

- 岡山県・岡山市での開催に向けて、会場の選定やプログラムの企画等を進めた。開催日は令和8年10月22日（木）～23日（金）とすることを決定した。

### 7. 協議会組織の強化

#### (1) 各地区救護施設協議会組織の活動の促進

- 各地区協議会の活動促進に向けて、ブロック助成を実施した（7月31日（木））。
- 各地区大会の開催にあたり正副会長等が中央情勢報告を行った。

##### ≪各地区大会開催状況≫

地区	日程／会場	中央情勢報告
北海道	7月8日（火）～9日（火） ／ホテル法華倶楽部函館（北海道函館市）	大西 豊美 会長
東北	7月24日（木）～25日（金） ／ANA クラウンプラザホテル秋田（秋田県秋田市）	守家 敬子 副会長
関東	7月10日（木）～11日（金） ／新横浜グレイスホテル（神奈川県横浜市）	西村 行弘 副会長
北陸中部	7月24日（木）～25日（金） ／新潟東映ホテル（新潟県新潟市）	石井 謙次 副会長
近畿	7月10日（木）～11日（金） ／京都ブライトンホテル（京都府京都市）	大西 豊美 会長
中国四国	7月17日（木）～18日（金） ／サンポーむらくも（島根県松江市）	笠木 素子 常任協議員
九州	7月3日（木）～4日（金） ／稲佐山観光ホテル（長崎県長崎市）	大西 豊美 会長

#### (2) 永年勤続功労者表彰

- 令和7年度は、全国で75施設123名が表彰された。第47回全国救護施設研究協議大会において表彰式を行った。

#### (3) 組織・財政の充実・強化

- 組織・財政の充実・強化に向けた検討を行い、令和8年度より全国大会・研修会の参加費を見直すことを決定した。また、引き続き検討を積み重ね、必要な対応を実行していくことを確認した。
- 令和7年度「全救協便覧」を8月に発行し、全会員施設に配付した（会員施設数179施設）。

## 8. 本会及び救護施設の広報・情報提供活動の強化

### (1) 社会福祉制度・施策の動向等を内容とする情報の迅速な情報発信

- 本会ホームページや地区救護施設協議会を通じて、「救護施設受入体制加算費」の新設や「重点支援地方交付金」を活用した支援等、社会福祉制度・施策に関する情報を提供した。
- 社会福祉制度・施策に関する情報提供を行う「全社協 障害福祉関係ニュース」の発行に協力した。

### (2) 制度・施策関連情報の提供

- 社会福祉制度・施策に関する情報提供を行う「全社協 障害福祉関係ニュース」の発行に協力した。

### (3) 本会 Web サイトの充実

- 組織・財政の充実・強化に向けた検討において、本会 Web サイトの充実を含め、広報機能の強化についても要素として取り扱った。具体的な対応等については引き続き検討を積み重ねる。

### (4) 「救護施設 PR パンフレット」の普及・活用

- 全国大会や地区大会の基調報告等で、改訂した「救護施設 PR パンフレット」の積極的な活用を促し、各地域における PR 活動の推進を図った。(頒布実績：15 セット (1,500 部))

### (5) 「救護施設を活用した自立に向けた手引き」の活用

- 本会 Web サイトから冊子データをダウンロードしての活用を推進した。

## 9. 災害時における支援体制の構築

### (1) 全救協「災害対応マニュアル」の普及・活用

- 本年度発生した自然災害等を受けて会員施設の被害状況を確認したが、組織的な支援を要する大きな被害は確認されなかった。
- 大西会長が「災害対応に係る保健医療福祉関係団体連絡会議」(厚生労働省)に出席し(7月2日(水))、災害時に発揮できる救護施設の専門性等を発言した。

## 10. 会務の運営

### (1) 総会の開催

5月22日(木)/全社協・灘尾ホール

- ・令和6年度補正予算(案)について
- ・令和6年度事業報告(案)及び決算について
- ・令和7年度事業計画(案)及び予算(案)について
- ・令和8年度予算及び今後の制度改善策にかかる要望(案)について
- ・令和7・8年度役員等の改選について

## (2) 常任協議委員会の開催

(第1回) 5月22日(木) / 全社協会議室

- ・ 令和6年度事業報告案・決算について
- ・ 令和7年度総会の運営について
- ・ 令和7年度救護施設経営者・施設長会議の運営について

(第2回) 10月8日(水) / 江陽グランドホテル

- ・ 第47回全国大会の運営について
- ・ 全国大会・研修会の参加費の見直しについて
- ・ 令和7年度福祉サービス研修会について
- ・ 救護施設における物価高騰の影響に関するアンケート調査結果について

(第3回) 令和8年1月8日(木) / オンライン

- ・ 令和8年度事業計画(案)・予算(案)の作成に向けた検討
- ・ 物価高騰の影響に関する調査を踏まえた今後の対応
- ・ 第47回全国救護施設研究協議大会(宮城県)にかかる振り返り
- ・ 最高裁判所判決を踏まえた生活扶助費追給にかかる今後の対応

(第4回) 令和8年3月5日(木) / オンライン

- ・ 令和8年度事業計画(案)・予算(案)の編成にかかる検討
- ・ 令和9年度予算および今後の制度改善策にかかる要望事項
- ・ 令和8年度救護施設経営者・施設長会議にかかる企画
- ・ 第48回全国救護施設研究協議大会(岡山県)にかかる企画

## (3) 正副会長・委員長・地区会長等会議の開催 開催せず。

## (4) 専門委員会の開催

### ① 総務・財政・広報委員会

(第1回) 7月31日(木) / 全社協会議室

- ・ 副委員長の選出について
- ・ 本年度事業の進め方について
- ・ 令和7年度経営者・施設長会議の振り返り
- ・ 令和7年度永年勤続功労者表彰について
- ・ 第47回全国救護施設研究協議大会(宮城県)について
- ・ 第48回全国救護施設研究協議大会(岡山県)について

(第2回) 8月26日(火) / オンライン

- ・ 組織・財政の充実・強化に向けた検討

(第3回) 令和8年2月12日(木) / オンライン

- ・ 令和8年度事業計画(案)・予算(案)の編成に係る検討
- ・ 令和8年度救護施設経営者・施設長会議の企画
- ・ 第48回全国救護施設研究協議大会(岡山県)の企画

## ②制度・予算対策委員会

(第1回) 8月5日(火) / 全社協会議室

- ・副委員長の選出について
- ・本年度事業の進め方について
- ・令和9年度予算及び今後の制度改善策に係る要望に向けた検討
- ・物価高騰の影響の把握について

(第2回) 令和8年2月4日(水) / オンライン

- ・令和8年度事業計画(案)・予算(案)の編成に係る検討
- ・令和9年度予算及び今後の制度改善策に係る要望に向けた検討

## ③調査・研究・研修委員会

(第1回) 8月7日(木) / 全社協会議室

- ・副委員長の選出について
- ・本年度事業の進め方について
- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会の企画について
- ・救護施設実態調査2025に向けた検討

(第2回) 9月26日(金) / オンライン

※個別支援計画に関する検討委員会との合同開催

- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会の企画について

(第3回) 11月7日(金) / オンライン

※個別支援計画に関する検討委員会との合同開催

- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会 企画の詳細について

(第4回) 令和8年2月9日(月) / オンライン

- ・令和8年度事業計画(案)・予算(案)の編成に係る検討
- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会の振り返り
- ・救護施設実態調査2025の集計等について

## (5) 特別委員会の開催

### ①救護施設における生活困窮者支援に関する特別委員会

開催せず。

### ②救護施設のあり方に関する検討会

開催せず。

### ③個別支援計画に関する検討委員会

(第1回) 9月26日(金) / オンライン

※調査・研究・研修委員会との合同開催

- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会の企画について

(第2回) 11月7日(金) / オンライン

※調査・研究・研修委員会との合同開催

- ・令和7年度救護施設福祉サービス研修会 企画の詳細について

(6) その他(必要に応じた)会議の開催・参画  
開催せず。

## 11. 全社協各種委員会への参加、関係団体との連携

### (1) 全社協各種委員会等への参画協力

①全社協 評議員会

石井副会長が参画。

②全社協 社会福祉施設協議会連絡会会長会議および調査研究部会

(会長会議) 大西会長が参画。

(調査研究部会) 川邊副会長が参画。

③全社協 政策委員会および幹事会

笠木常任協議員が参画。

④全社協 福祉サービスの質の向上推進委員会

守家副会長が参画。

⑤全社協 福祉施設長専門講座運営委員会

西村副会長が参画。

⑥全社協 国際社会福祉基金委員会

石井副会長が参画。

⑦障害関係種別協議会等会長会議への参画

大西会長が参画。

⑧全社協 障害者虐待防止マネジャー研修会運営委員会

守家副会長が参画。

### (2) 関係団体への参加協力

①認定非営利活動法人 日本障害者協議会 (JD)

西村副会長が協議員として参画。

②社会福祉法人福利厚生センター

大西会長が評議員として参画。